



CHAPTER 4

Cisco Unified Communications Manager グループの設定

Cisco Unified Communications Manager グループを設定するには、次のトピックを参照してください。

- 「Cisco Unified Communications Manager グループの設定値」 (P.4-1)
- 「Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化」 (P.4-4)
- 「関連項目」 (P.4-4)

Cisco Unified Communications Manager グループの設定値

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、[システム(System)] > [Cisco Unified CM グループ(Cisco Unified CM Group)] メニューパスを使用して、Cisco Unified Communications Manager グループを設定します。

Cisco Unified Communications Manager グループでは、最高 3 つの Cisco Unified Communications Manager の優先順位をリストで指定しています。リストの最初にある Cisco Unified Communications Manager はそのグループのプライマリ Cisco Unified Communications Manager となり、残りは、セカンダリおよびターティアリ（第三次-バックアップ）Cisco Unified Communications Manager となります。

各デバイス プールには、Cisco Unified Communications Manager グループが 1 つずつ割り当てられています。デバイスが登録されると、そのデバイスは、デバイス プールに割り当てられているグループの中のプライマリ Cisco Unified Communications Manager に接続しようとしています。プライマリ Cisco Unified Communications Manager が使用できない場合、デバイスはそのグループにリストされている次の Cisco Unified Communications Manager へと順次接続しようとしています。

Cisco Unified Communications Manager グループは、システムに次の重要な機能を提供します。

- 冗長性：この機能により、グループごとにプライマリおよびバックアップ Cisco Unified Communications Manager を指定できます。
- コール処理のロード バランシング：この機能を使用すると、複数の Cisco Unified Communications Manager にデバイスの制御を振り分けることができます。

ほとんどのシステムでは、負荷分散と冗長性を向上させるために、複数のグループを用意して 1 つの Cisco Unified Communications Manager を複数のグループに割り当てる必要があります。

Cisco Unified Communications Manager グループの設定のヒント

Cisco Unified Communications Manager グループを設定する場合は、事前に、そのグループのメンバーとして割り当てる Cisco Unified Communications Manager を設定しておく必要があります。詳細については、「[Cisco Unified Communications Manager の設定値](#)」(P.3-1) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager グループの設定後は、そのグループを使用してデバイス プールを設定できます。デバイスは、割り当てられているデバイス プールから、Cisco Unified Communications Manager グループ リストの設定値を取得します。

Cisco Unified Communications Manager グループの削除のヒント



(注)

Cisco Unified Communications Manager グループがデバイス プールあるいは MGCP ゲートウェイに割り当てられている場合、または Cisco Unified Communications Manager グループがクラスタの現在の自動登録 Cisco Unified Communications Manager グループの場合は、そのグループを削除できません。

Cisco Unified Communications Manager グループを使用しているデバイスを検索するには、[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified Communications Manager Group Configuration)] ウィンドウの [関連リンク (Related Links)] ドロップダウン リスト ボックスにある [依存関係レコード (Dependency Records)] を選択し、[移動 (Go)] をクリックします。

依存関係レコードがシステムで使用可能でない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示され、依存関係レコードを使用可能にするための操作が表示されます。このメッセージには、依存関係レコード機能によって CPU に高い負荷がかかることも表示されます。依存関係レコードの詳細については、「[依存関係レコードへのアクセス](#)」(P.A-2) を参照してください。

使用中の Cisco Unified Communications Manager グループを削除しようとする、メッセージが表示されます。現在使用中の Cisco Unified Communications Manager グループを削除する場合は、事前に、次の作業の一部またはすべてを実行しておく必要があります。

- この Cisco Unified Communications Manager グループを現在使用しているデバイス プールまたは MGCP ゲートウェイに、別の Cisco Unified Communications Manager グループを割り当てます。「[デバイス プールの設定値](#)」(P.8-1) を参照してください。
- [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] にする別の Cisco Unified Communications Manager グループを作成または選択します。

GUI の使用方法

Cisco Unified Communications Manager の管理の Graphical User Interface (GUI; グラフィカル ユーザー インターフェイス) を使用してレコードを検索、削除、設定、またはコピーする方法については、「[Cisco Unified Communications Manager の管理アプリケーションでの操作](#)」(P.1-13) およびそのサブセクションを参照してください。GUI の使用方法とボタンおよびアイコンの機能の詳細が説明されています。

設定値表

表 4-1 では、Cisco Unified Communications Manager グループの設定値について説明します。関連する手順については、「関連項目」(P.4-4) を参照してください。

表 4-1 Cisco Unified Communications Manager グループの設定値

フィールド	説明
[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified Communications Manager Group Settings)]	
[名前 (Name)]	新しいグループの名前を入力します。
[自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)]	<p>自動登録が使用可能であるときに、この Cisco Unified Communications Manager グループをデフォルト Cisco Unified Communications Manager グループにする場合は、[自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスをオンにします。</p> <p>デバイスをこの Cisco Unified Communications Manager グループに自動登録しない場合は、このチェックボックスをオフのままにしてください。</p> <p>ヒント 各 Cisco Unified Communications Manager クラスタには、1 つのデフォルト自動登録グループだけを指定できます。別の Cisco Unified Communications Manager ループをデフォルト自動登録グループとして選択した場合、つまり、別の Cisco Unified Communications Manager グループに対して [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスをオンにした場合は、以前に選択されていた自動登録グループが、そのクラスタのデフォルトではなくなります。以前に選択されていたグループ (元のデフォルト) の [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスが表示され、現在デフォルトとして使用されているグループのチェックボックスは無効になります。</p>
[Cisco Unified CM グループのメンバ (Cisco Unified Communications Manager Group Members)]	
[使用可能な Cisco Unified CM (Available Cisco Unified Communications Managers)]	<p>このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager グループに属していない使用可能な Cisco Unified Communications Manager をリストで表示します。</p> <p>Cisco Unified Communications Manager の名前を選択し、上矢印と下矢印を使用して、Cisco Unified Communications Manager を <i>選択済み</i> リストと <i>使用可能</i> リストの間で移動させます。</p>
[選択済みの Cisco Unified CM (Selected Cisco Unified Communications Managers)]	<p>このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager グループに属する Cisco Unified Communications Manager を表示します。選択済みリストには、最大 3 つの Cisco Unified Communications Manager を含めることができ、Cisco Unified Communications Manager が優先順位の高い順にリストされます。[保存 (Save)] をクリックすると、選択済みリスト内にある Cisco Unified Communications Manager が、そのグループのメンバーになります。</p> <p>Cisco Unified Communications Manager の名前を選択し、上矢印と下矢印を使用して、Cisco Unified Communications Manager を <i>選択済み</i> リストと <i>使用可能</i> リストの間で移動させます。</p> <p>選択済みリストでは、上下の矢印を使用して、選択済みリスト内のグループを、希望する順序に配列します。</p>

追加情報

「[関連項目](#)」(P.4-4) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化

最近設定の変更を実行した Cisco Unified Communications Manager グループを、関連する登録済みデバイスに同期させる手順は、次のとおりです。この手順によって、中断を最小限に抑えた方法で未処理の設定が適用されます（たとえば、影響を受けるデバイスの一部は、リセットまたはリスタートが不要な場合があります）。

手順

-
- ステップ 1** [メディアリソース (Media Resources)] > [Cisco Unified CM グループ (Cisco Unified CM Group)] の順に選択します。
- [Cisco Unified CM グループの検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CM Groups)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 使用する検索条件を選択します。
- ステップ 3** [検索 (Find)] をクリックします。
- 検索条件に一致する Cisco Unified CM グループがウィンドウに表示されます。
- ステップ 4** 影響を受けるデバイスと同期する Cisco Unified CM グループをクリックします。[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified CM Group Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** 他の設定変更を行います。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 7** [設定の適用 (Apply Config)] をクリックします。
- [設定情報の適用 (Apply Configuration Information)] ダイアログが表示されます。
- ステップ 8** [OK] をクリックします。
-

追加情報

「[関連項目](#)」(P.4-4) を参照してください。

関連項目

- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの設定](#)」(P.4-1)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの設定値](#)」(P.4-1)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化](#)」(P.4-4)